

e スポーツについて

○語源

Electronic sports (エレクトロニック・スポーツ) の略称であり、電子機器 (ビデオゲーム) を用いて行なう娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使ったスポーツ競技。

○e スポーツの歴史、世界の動向

- ・日本では日本 e スポーツ連合 (JeSU) が設立された 2018 年が「e スポーツ元年」と言われている。
- ・国際オリンピック委員会 (IOC) の会長は、従来の五輪とは別に、「オリンピック・e スポーツ・ゲームズ」を創設する計画を発表。
- ・2023 年には、シンガポールで「オリンピック・e スポーツ・ウィーク」を開催。同 10 月には、「e スポーツ委員会」を発足。

○競技・観戦人口

日本の競技人口 約 390 万人 (世界 1 億人以上)

日本の観戦人口 約 160 万人 (世界 3 億人以上)

アメリカは正式に e スポーツをスポーツとして認定している

○他市区町村の状況、事例

- ・港区 e スポーツ体験教室を実施

(概要)

日時：令和 5 年 7 月 12 日 (水曜)

場所：RED TOKYO TOWER※

参加者：高齢者 20 名ほど

(麻布地区のいきいきプラザご利用の高齢者)

内容：サイバーボッチャ、リズムゲーム等



(大学生と高齢者で脱出アクションゲームをする様子)

(概要②)

日時：令和 5 年 12 月 6 日 (水曜)

場所：RED TOKYO TOWER※

参加者：50 代～90 代の 38 名が参加

(一番多いのは 70 代)

内容：プロジェクションマッピング等を用いた多彩な e スポーツで楽しく体を動かす



(RED TOKYO TOWER)

※e スポーツを含む様々な新体験ができる広さ 5,600 m²の東京タワー内のテーマパーク

～参考～（港区スポーツ推進計画における e スポーツの定義）

区では、e スポーツのうち、身体を動かす等、スポーツ要素の高い e スポーツを高齢者の体力向上とフレイル※予防等を目的とした体験事業に取り入れています。

・渋谷区 e スポーツ体験教室を実施

（概要）

日時：2022 年 9 月～11 月（全 6 回）

場所：渋谷区内 介護福祉施設等 3 カ所

内容：障害者と高齢者に着目し、安全かつ分かりやすく e スポーツを体験できるようサポート。太鼓の達人など体験。



・東京都は、「東京 e スポーツフェスタ 2024」を開催

2020 年 1 月に初めて開催し、5 回目の開催となる

日時：2024 年 1 月 26 日（金）～28 日（日）

場所：東京ビッグサイト

内容：e スポーツ競技大会、e スポーツ関連産業展示会、e スポーツ体験企画など

・その他にも調布市、羽村市、横須賀市等でも e スポーツ体験会を実施

・熊本県の美里町では高齢者の生きがいづくり事業の一環として「シニア e スポーツ王決定戦」を開催